

ワイヤレスチャイム 防水 押ボタン送信器

取扱説明書
保証書付

お客様へのお願い

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

⚠️ ご注意

- 本品は報知・連絡用商品であり、犯罪防止や生命にかかわる緊急呼び出し等の用途にはご使用いただけません。

⚠️ 安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本品について

警告

- 分解・改造はしないでください。【火災・感電の原因】
- 本品からの電波が影響を及ぼす可能性があるため、次のような場所や条件で使用しないでください。
 - ・病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)
 - ※CCU…冠動脈疾患監視病室
 - ・自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
 - ・心臓ペースメーカー装着部位から22cm以内の位置

注意

- 高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しないでください。
- 落下しても事故の起こらない場所に設置してください。
- 完全防水ではありません。

電池について

警告

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

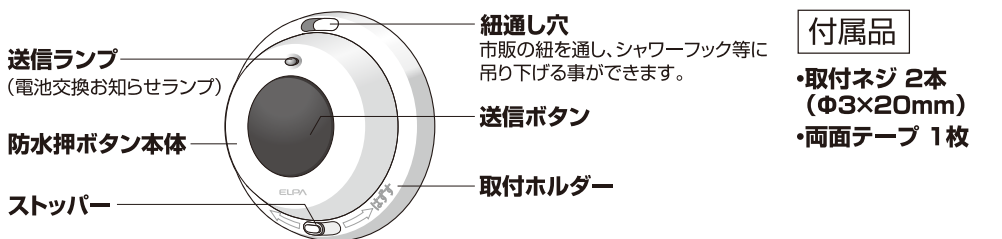
注意

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

⚠️ 使用上のご注意

- 2台以上の送信器が同時に動作した場合、受信器が動作しない場合があります。
- 報知音が鳴っている間は電波を受信できません。
- 受信器と送信器が近接している場合(約1m以内)、受信器が動作しない場合があります。
- 電波の到達距離内であっても、壁や天井等に反射した電波と、まっすぐに飛んだ電波が交差して電波の弱まる場所があります。この場合、受信器の設置場所を変更する事で解消される事があります。
- 設置場所ではあらかじめ動作確認をおこなってください。また設置後に電波環境が変わる事がありますので定期的に動作確認をおこなってください。
- 携帯電話やPHS、その他電波(ノイズ)を発する家電製品やOA機器の近くで使用すると、動作しなかったり誤動作する場合があります。
- 両面テープで張り付けた本品を取り外す際は、貼り付け面・製品本体を傷める場合があります。また取り外す際に生じた貼り付け面および本体の損傷につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本品は障害物がない場合は見通し距離約120m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなり、使用できない場合があります。
 - ・機器の間に壁が何枚もある場合
 - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
 - ・別の階や別の建物の間で使用する場合
 - ・次の障害物がある場合
 - ・コンクリートの壁
 - ・金属製の扉や雨戸
 - ・トタンなどの金属製の外壁材
 - ・金属箔が含まれる断熱材
 - ・金属製の家具など
- 送信器は総務省の技術基準に適合しております。証明マーク(㊞)が貼られている商品は、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。改造した場合は法律により罰せられることがあります。また証明シールをはがしての使用や、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。

各部の名称と付属品

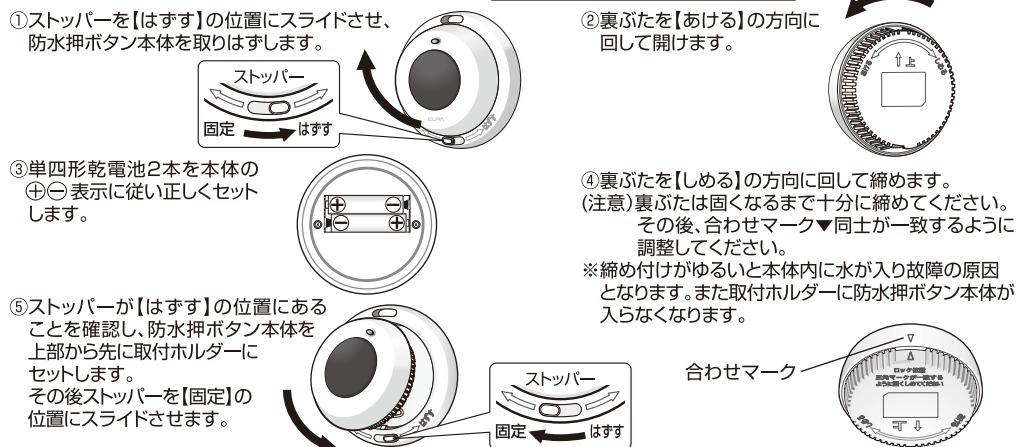


電池の入れ方

乾電池交換の際は、全て新しい乾電池に交換してください。

- 電池交換の際も同様の手順でおこないます。

使用電池:単四形乾電池×2本



取付方法

●取り付け作業をおこなう前に、あらかじめ送信器・受信器を設置場所に仮設置し動作確認をおこなってください。

■両面テープ使用

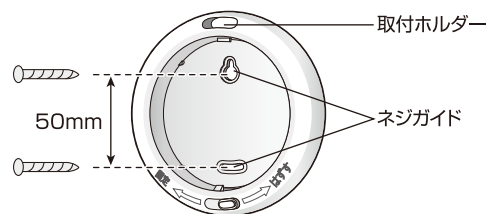
取付ネジを使用できない壁面の場合は、付属の両面テープを取付ホルダーの裏側に貼り付けて固定します。

(注意)

- ・両面テープは粘着力が強く、一度貼り付けたと取り外すことは困難なため、設置場所に仮設置し、必ず動作確認をおこなってください。
- ・あらかじめ貼り付ける場所のホコリ・汚れ・油汚れ等をきれいに拭き取ってください。
- ・また貼り付ける場所が濡れている場合は、十分に乾いてから貼り付けてください。
- ・貼り付け面に凹凸がある場所は避けてください。
- ・貼り付け直後は粘着力が弱いため、無理な力を加えたり、水がかからないようご注意ください。

■取付ネジ使用

付属の取付ネジを取付ホルダーのネジガイド(2ヶ所)に通して固定します。



ご使用方法

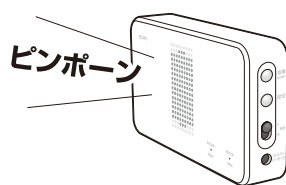
- 送信器は受信器に登録しないと使用できません。
登録方法は受信器に付属されている取扱説明書をご参照ください。
- 週に一度動作確認をおこなってください。

①防水押ボタン送信器の送信ボタンを押します。



送信ランプが約1秒間点灯します

②受信器から設定した報知音が鳴ります。



※送信器を複数ご使用の際、報知音をそれぞれ別の音色に設定している場合は、どこから送信されたかが報知音で判別できます。

故障かな?と思ったら

■受信器から音が鳴らない、音が鳴らなくなった

- 音量が無音になっていませんか? ⇒大きな音量に調整してください。(受信器がEWS-P52の場合)
- 電池は消耗していませんか? ⇒新しい乾電池に全て交換してください。
- 受信器及び送信器の電池の⊕⊖は正しくセットされていますか? ⇒⊕⊖に注意して正しい向きにセットしてください。
- ACアダプターの電圧・電流値は合っていますか? ⇒指定の電圧・電流値のACアダプターをお使いください。
- 送信器は登録されていますか? ⇒受信器に送信器を登録してください。
- 距離が離れていませんか? ⇒受信器もしくは送信器の距離を縮めてください。

仕様

電源	単四形乾電池×2本(別売)		
電池寿命	約2年(1日に10回使用)※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。		
電波到達距離	見通し 約120m	周波数	313.625MHz(特定小電力機器)
IDコード	約25万通り	使用温度範囲	0℃~40℃
外形寸法(約)	直径80×高さ37(mm)(最大値)	質量	約69g(電池除く)
防水仕様	IPX7 防浸形	付属品	取付ネジ2本(Φ3×20mm) 両面テープ1枚

増設して使用可能な送信器・受信器

- 別売の受信器・送信器を増設して使用可能です。
- 1台の受信器に対して8台までの送信器を登録して使用できます。(※EWS-P52のみ4台まで)
- 送信器1台に対して受信器は何台でも増設することができます。
- 当社型番「EWS」で始まる「ELPAワイヤレスチャイムシリーズ」のみ互換性があります。
- ご使用の際には各商品の取扱説明書をご参照ください。

ELPA ワイヤレスチャイムシリーズ

- 受信器 EWS-P50/P51(木目)
- ランプ付き受信器 EWS-P52
- 押ボタン送信器 EWS-P30/P31
- ドアセンサー送信器 EWS-P34
- センサー送信器 EWS-P33
- 防水押ボタン送信器 EWS-P32